

講義名	教育社会学【教職科目】			授業形態	
担当教員	池田 曜子	開講期・曜日・時限	前期 火曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

### 主題と概要

教育社会学の代表的な理論および方法論を、その歴史と近年の研究動向を踏まえながら、解説します。特に、教育社会学の理論と学校組織、教育環境との連関に焦点を絞ることによって、これからの社会における新しい教育のあり方、学校のあり方を構想していくことができるのかにも目を向けていきます。また、単なる知識伝達の講義形式にとどまらず、受講者が積極的に小発表・調査レポート・議論に参画することによって、教育学および社会学の研究・発表手法を多角的に学ぶことに重点をおきます。

### 到達目標

1. 社会学の基本的な理論を理解できるようになる
2. 現在の、教育問題について、社会的な観点から議論できるようになる
3. 学んだ知識を自分の日常生活に当てはめて考えることができるようになる

### 提出課題

授業後、毎回課題を提出してもらいます。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

各授業時に提出していただいた課題内容の共有すべき内容や質問については、次週の授業の初めにフィードバックを行います。

### 評価の基準

- 課題（25%）
- 授業内での発表（15%）
- 最終試験（60%）

### 履修にあたっての注意・助言他

授業の内容に関連のある時事問題にも興味を持ち、積極的に情報を収集してください。欠席すると、理解が難しくなります。遅刻、欠席に注意してください。

### 教科書

.使用しない。

### 参考図書

.なし。

### その他

講義連絡にて、資料を配布する。

### 授業計画

- 第1回：教育社会学とはどんな学問か  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（240分）
- 第2回：教育社会学の理論：デュルケム・ウェーバー・パースティン・ブルデュー  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第3回：教育と接続  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第4回：社会化と配分  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第5回：学校組織理論と生徒の分化  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第6回：教師のストラテジーとしての教育行為  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第7回：教室秩序の社会的構成  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第8回：階級と文化（1）：階級、エスニシティと文化  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第9回：階級と文化（2）：日本の階級  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第10回：教育問題（1）：逸脱理論  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第11回：教育問題（2）：私学化社会  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第12回：地域との連携（1）：学校教育活動の意義  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第13回：地域との連携（2）：これまでの学校づくりと今後の学校のありかた  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第14回：安全・危機管理  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）
- 第15回：まとめ  
予習内容：配布された資料を再度確認し、理解を深めるとともに不明な点を明らかにしてから次の授業にのぞむこと（60分）  
復習内容：課題に取り組み際に、ただまとめて提出するだけでなく、授業内容を振り返り日常生活の事例を探し理解を深めること（180分）

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

商学部マーケティング学科では、企業環境をマーケティングの視点で捉え、現状を改善する努力を持続することができる学生を育てます。本授業でも、自ら考え、自ら判断し、主体的に行動することが求められます。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

双方向授業は実施しない。

### 実務経験の有無及び活用

### 備考